

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【公表番号】特表 2002-535387(P2002-535387A)

【公表日】平成 14 年 10 月 22 日 (2002.10.22)

【出願番号】特願 2000-595973(P2000-595973)

【国際特許分類】

C 0 7 C 327/30 (2006.01)

C 0 7 D 213/55 (2006.01)

C 0 7 D 239/38 (2006.01)

C 0 7 D 277/20 (2006.01)

C 0 7 D 277/30 (2006.01)

C 0 7 D 307/16 (2006.01)

C 1 2 N 1/20 (2006.01)

C 1 2 P 17/08 (2006.01)

C 0 7 D 209/48 (2006.01)

C 0 7 B 53/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 327/30 Z C C

C 0 7 D 213/55

C 0 7 D 239/38

C 0 7 D 277/30

C 0 7 D 307/16

C 1 2 N 1/20 A

C 1 2 P 17/08

C 0 7 D 209/48 Z

C 0 7 B 53/00 G

C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 15 日 (2007.1.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 1 5 - フルオロエリスロマイシン A、1 5 - エテニルエリスロマイシン A、1 5 - クロロエリスロマイシン A、1 5 - プロモエリスロマイシン A、および 1 5 - アジドエリスロマイシン A からなる群より選択される、エリスロマイシン。

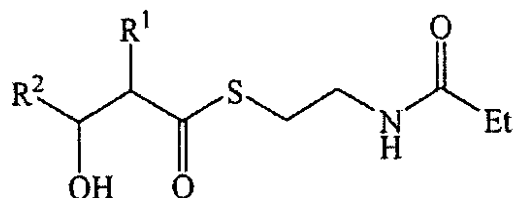
【請求項 2】 1 5 - フルオロエリスロマイシン A である、請求項 1 に記載のエリスロマイシン。

【請求項 3】 請求項 1 に記載のエリスロマイシンのポリケチド前駆体であって、1 5 - フルオロ - 6 - デオキシエリスロノリド B、1 5 - エテニル - 6 - デオキシエリスロノリド B、1 5 - クロロ - 6 - デオキシエリスロノリド B、1 5 - プロモ - 6 - デオキシエリスロノリド B、1 5 - アジド - 6 - デオキシエリスロノリド B からなる群より選択される、ポリケチド前駆体。

【請求項 4】 1 5 - フルオロ - 6 - デオキシエリスロノリド B である、請求項 3 に記載のポリケチド前駆体。

【請求項 5】 次式：

【化 1】



のラセミン N - アシルシステアミンチオエステルであって、ここで：

R^1 が、メチルまたはビニルであり；

R^2 が、必要に応じて置換された $C_1 \sim C_5$ アルキルであるか、または

R^2 が、 $C_2 \sim C_4$ アルケニル、 $C_2 \sim C_4$ アルキニル、 C_3 シクロアルキル、フェニル、2 - メチルチアゾリル、テトラヒドロフリル、またはピリジルであり；そして

ここで、該ラセミン N - アシルシステアミンチオエステルが、($2R^*$, $3S^*$) の相対的立体化学配置を有する、

ラセミン N - アシルシステアミンチオエステル。

【請求項 6】 請求項 5 に記載のラセミンチオエステルであって、ここで、

R^2 が、1 つ以上のシクロアルキル基、ハロゲン基、アルコキシ基、アルキルチオ基、アジド基、アルコキシカルボニル基、フェニル基、アリールオキシ基、ベンジルオキシ基、アリールチオ基、ピリジル基、チアゾリル基、またはフタルイミド基で必要に応じて置換されたアルキルである、ラセミンチオエステル。

【請求項 7】 請求項 5 に記載のラセミンチオエステルであって、ここで、 R^2 が、 C_3H_7 、 $CH_2=CH$ 、 $CH_2=CH-CH_2CH_2$ 、 FC_2H_4 、 BrC_2H_4 、 ClC_2H_4 、または $N_3C_2H_4$ である、ラセミンチオエステル。

【請求項 8】 請求項 5 に記載のラセミンチオエステルであって、 R^1 が、メチルである、ラセミンチオエステル。

【請求項 9】 請求項 8 に記載のラセミンチオエステルであって、 R^2 が、 $CH_2=CH$ 、 $CH_2=CHCH_2CH_2$ 、 FC_2H_4 、 BrC_2H_4 、 ClC_2H_4 、 $N_3C_2H_4$ または $CH_3CH_2CH_2$ である、ラセミンチオエステル。

【請求項 10】 請求項 9 に記載のラセミンチオエステルであって、 R^2 が、 FC_2H_4 、 BrC_2H_4 、 ClC_2H_4 、または $N_3C_2H_4$ である、ラセミンチオエステル。